



公共工事等事故情報

事故分類	物損公衆災害	発生日時	令和7年9月23日(火曜日)14時00分			工事関係者区分	元請け
事故区分	空線・信号等損	性別	—	年齢	—	業種区分	設備
被災程度	架空線を破損			事故レベル	I	休業見込日数	—
工事概要	建物衛生設備工事						
事故概要	掘削工事のためバックホウをトラックで運搬し、場内に搬入する際に、敷地境界線付近で架空光ケーブルを切断した結果、固定電話・インターネットが不通となったもの。						
事故原因	・合図誘導者や運転手が架空線を見落としたこと ・架空線が基準高さ(4.0m)よりも低いことの表示が無く、合図誘導者や運転手が車両と架空線の接触する可能性について気が付きにくかったこと ※事故車両高さ: 約3.5m(バックホウ含む)						
改善策	再発防止協議会を開催し、荷物を積載した工事車両等が架空線の下を通行する際は、進入前に必ず架空線の高さ及び車両の全高を確認し、安全に通過できるときのみ通行させることを徹底させた。 また、車両通行動線上にある基準高さ(4m)を下回るような架空線について、高さ制限についての表示が無い場合は、進入前の位置に通過可能な高さを確認できる表示を行うように教育を行った。						
事故状況図							
改善状況図		<div>再発防止対策協議状況</div>  <div>場所 再発防止協議会</div>					